

江田千秋

14期生 一平成28年度卒
東京工業大学大学院 理学院 化学系 植草研究室

研究の最前線で活きる、科技校での学びのこと。

私が科学技術高校で過ごした中で特に勉強になったのは、研究の進め方です。課題研究を通してピペットなどの基本的な実験操作や、実験計画の立て方などを学ぶことができました。科学技術高校で学んだことは、大学での四年間、そして大学院に進学した今も役に立っているなど実感しています。



Life-changing Learnings

人生を変えた、学びの記憶。

"The most basic"

今は医薬品原薬の化学構造を変えずに、結晶構（固体中の規則的な立体構造）を変化させる事による溶解度の向上（体の中ですぐ溶けるようにする）を目指すことや、溶解度と立体構造との関係をテーマとする研究に取り組んでいます。最先端の研究を支えているのは、いくつもの基礎的な事柄です。これから先、未来の研究者を目指す皆さん。ぜひ「基礎の基礎（the most basic）」を大切に、夢に向かって突き進んでください。応援しています!!

手島耕一先生

"The most basic"
基礎の基礎が、いちばん大事。

本校在学中は第三分野。現在は東京工業大学大学院で医薬品原薬の結晶構を変えず、患者の体内でより早く溶けるようにするための研究を進めている。



N O . 3